

研究課題名	産後出血による貧血に対するデルイソマルトース第二鉄の有用性
研究の意義・目的	産後出血による貧血に対し、当院では従来、含糖酸化鉄の静脈内投与およびクエン酸第一鉄ナトリウムの経口投与による鉄分補充を行っていましたが、いずれの方法も連日の投与が必要でした。デルイソマルトース第二鉄の静脈内投与は、1回の投与で高用量の鉄分の補充が可能であり、患者様の負担軽減が期待できます。今回、従来の鉄分補充およびデルイソマルトース第二鉄投与を比較し、貧血の改善効果や血液中の鉄過剰の有無について検討を行いました。本研究にてデルイソマルトース第二鉄投与が大きな副作用を伴うことなく、貧血の改善効果があることを明らかにできれば、患者様の投与の負担軽減に繋がると考えます。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日～2025年3月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2018年4月～2023年7月に大阪公立大学医学部附属病院の産科へ入院され、産後出血による貧血のため鉄剤による治療を受けた方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：【年齢、性別、既往歴、妊娠出産歴、検査データ、分娩時出血量、治療内容、出生児の体重・Apgar Score・検査データ】
試料・情報を利用す る者の範囲	この研究は大阪公立大学医学部附属病院産婦人科のみで行います。
試料・情報の管理に ついて責任を有する 者の研究機関の名称	公立大学法人大阪、大阪公立大学医学部附属病院
本研究の 利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 女性生涯医学 (担当者氏名) 三枝 卓也 電話番号：(06) 6645-3862 メールアドレス：gr-med-obandg@omu.ac.jp